



まつ もと じゅん 中区・磯子区・金沢区

# 松本純 まちかど 政治画版

平成22年11月1日号  
発行  
かながわ  
1区支部  
編集長  
平木 茂



11月号  
2010年  
No.95

松本純ホームページ 毎日更新中！ <http://www.jun.or.jp> ▶ 検索キーワード「松本純」

## 歴史に学ばぬことが「無策」「失敗」を生む！

**緊急出版 麻生太郎元総理と私が本音で語った「民主党政権」**



「徹底検証・民主党無策政権の400日」

「徹底検証・民主党無策政権の400日」(ムックハウス発行、980円)という本が出版されました。企画監修にあたった渡邊哲也さんからの依頼で、私も麻生太郎元総理と対談し、単独インタビューも受けました。そこで麻生政権との比較などを通じて明らかにしたのは、自民主党政権なら考えられない民主党政治の無策ぶりです。

「尖閣諸島での中国漁船衝突事件の政府の対応は、日本の戦後の外交史では最大の失敗と後世の歴史で書かれるだろうね」。麻さんは、対談でこう断言されました。そして「2004年、小泉内閣のときに中国人が魚釣島に上陸したことがあって、そのときに基本的な危機管理フローができた。その経験を学習していれば、あんなことにはならなかつ」と語って、民主党には国家経営経験の絶対量が不足しているにもかかわらず、過去の歴史に学ぼうとしないことが、失敗の原因だと指摘しました。

「ブリュッセルで行われたアジア欧州会議（ASEM）での日中首脳会談で、日本側が中国語通訳を用意しなかったなんて考えられない」。麻生内閣時代、各国首脳との会談に官房副長官として70回以上も同席した私がそう言うと、麻さんは「松本もずいぶん外交の勉強をしたなあ」と笑いながら、民主党の危機管理能力の欠如を鋭く突きました。「経験がないんだから、経験のある人から学べばいい。しかし（民主党政権は）経験のある役人の話は聞かない」。官僚を100%活かした麻さんらしい発言でした。

景気・円高など経済問題でも民主党政権はつまずいていますが、2008年のリーマン・ショックで世界金融危機に直面したときはどうだったでしょう。就任直後の麻生総理は、国際通貨基金（IMF）への1,000億ドル供出を発案して当時財政金融担当大臣だった故中川昭一さんに指示し、中川さんが官僚を説得して1時間で骨子をまとめあげました。「こういうのが本当の政治主導ですよね」と私が言うと、麻さんは「中川昭一という政治家はすごい男だった」と述懐されました。

「総理がリーダーシップをもって取り組んだら1年でもすごいことができる」。インタビューに対して私はこう言いました。1年間の麻生政権でしたが、あのときの麻生総理には「何としても世界恐慌を防ぐ」という気迫と閣僚・官僚を率いる強いリーダーシップがありました。今、菅総理にそれはあるでしょうか？

\* 「徹底検証・民主党無策政権の400日」(ムックハウス発行、980円)は、全国の書店でお求めになれます

いま地域で  
(人・まち・出来事)五十嵐 紀子 理事長  
(いぶきまつりで)

## 磯子活動ホーム「いぶき」を支えて

●社会福祉法人光友会 理事長 五十嵐 紀子さん

いそご地域活動ホームいぶきで10月16日に開かれた「いぶきまつり」に今回もお招きいただき、ホームを運営する社会福祉法人光友会の五十嵐紀子理事長にお話を伺いました。

「いぶき」は、横浜市が各区に設置を進めている在宅障害者支援施設で、平成17年1月に開所以来、日中活動支援サービス、ショートステイ、一時ケアなど幅広い活動を展開しています。地域交流にも力を入れ、春の感謝祭と秋のいぶきまつりは、施設利用者だけではなく、地域の人たちが待ち望む大人気のイベントとなっているそうです。

「高次脳機能障害の方がリハビリトレーニングで回復したり、進行性障害で車いす生活を送っていた方が立って踊れるまでになったりする姿を見ると、無上の喜びとやりがいを感じます」。こうおっしゃる五十嵐さん。自治体の財政難から施設の運営も厳しい環境にありますが、亡くなつたご主人とともに長年にわたって障害者支援に携わってこられた五十嵐さんならスタッフとともにこの苦境を乗り越えていかれると確信しました。

## 松本議員の活動記録

2010年  
9月、10月

## 《9月》

- 26日 ●第34回磯子まつり
- 富岡八幡宮秋季大祭本祭り
- 30日 ●伊波洋之助ミナト政経研究会
- 国吉一夫議員を囲む地区懇談会

## 《10月》

- 1日 ●第176回臨時国会召集
- 5日 ●神奈川県看護連盟国会見学
- 10日 ●第43回日本薬剤師会学術会議
- 11日 ●中区ハローよこはま2010

## 12日 ●JA横浜国政学習会

- 13日 ●予算委員会
- 16日 ●第4回久良岐まつり式典
- 森幼児園運動会
- いそご地域活動ホームいぶきまつり
- 金沢いきいきフェスタ
- 元町クラフトマンシップ・ストリート フードフェア2010
- 17日 ●町屋睦バーベキューパーティー
- 金沢消防団第8分団慰労バーベキュー大会
- 野毛地区年間行事合同反省会



9/16 朝比奈熊野神社例大祭／例大祭 神事の後は政治談議に花が咲きました



9/26 磯子まつり／あちこちから尖閣問題へのご意見をいただきました



9/26 安室俱啓氏叙勲祝賀会／磯子区消防団団長の栄誉が称えられました



10/10 中区ハローよこはま／イベントを支えるボランティアの皆さんと

みんなの声

●尖閣諸島事件での政府の決定に友人・家族、はてはカルチャースクールの普段政治に関心の薄い人まで「日本政府はやつてはいけない事をして まったく」と私と同様に憤りを感じている人が大勢います。（磯子区・女性）

●子宮頸がんワクチンに関して多くの人が不安や疑心暗鬼になっていると思うので、接種が決まる前に危険なワクチンとどう違うのか、どういう点が安全なのか伝えて欲しい。（女性）

▷メール info-matsumoto@jun.or.jp ▷ツイッター http://twitter.com/junmatsumoto411 ▷グリー http://gree.jp/matsumoto\_jun

## 永田町日記

## 県会議員、新井敏二郎先生が引退されます

県会議員の新井敏二郎先生（磯子区選出）が引退を表明されました。新井先生は、引退の理由を後援者の皆さんに「日本社会の転換期にあたって、新しい時代の地方政治は若い人に担っていただきこうと考えました」と伝えておられます。

平成3年に初当選以来20年間5期連続トップ当選を果たして副議長などの要職を歴任、地域では町内会長として、また食品衛生協会会长として社会生活全般の安全・安心に取り組んでこられました。私にとっては横浜青年会議所（JC）の先輩でもあり、私の国政への挑戦を全面的に支援し続けていただきました。

自民党県連・市連は来年春に行われる統一地方選での新井先生の後継候補として、

三女の新井絹世さんを公認しました。それにしても新井先生といい、村上健司先生（中区選出）といい、県政を長い間リードしてこられた先生方が自民党が下野したこの時期に、若い世代に後事を託そうとされるお気持ちはいかばかりでしょう。私たちは、気持ちを引き締める思いでバトンを受け継がなければならないと思います。（純）



三女の新井絹代さんと